

(リスクアセスメント) トンネル側壁清掃 作業手順書

会社名	中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋㈱	主な設備、仕様機械	主な使用工具、器具	安全設備、保護具	使用材料
作成日	令和7年5月29日	ウニモグ、2tトラック、散水車	高圧洗浄機	ヘルメット、手袋、安全靴、安全チョッキ(自発光) 保護メガネ、保護マスク しらすんだー受信機	水
改訂日					
作成者	野尻				
必要資格等	運転免許(準中型、中型、大型)職長教育講習			作業人員	6名
備考	重量に応じた運転免許(架装作業機による)				その他

作業工程	No	単位作業とその主な手順	危険有害要因(予測される災害・事故) (品質、トラブルも含む)	危険要因			危険有害要因低減対策	誰が		対策後		参考図(写真等)
				可能性	重大性	評価		点検・確認	可能性	重大性	評価	
<b>準備工</b>		<b>作業前ミーティング</b>										
	1	新規入場者のチェックをする	現場、施工方法等について十分な知識を有していない	2	2	4	新規入場者教育の受講	職長	1	2	2	
	2	健康状態を確認する	風邪、飲酒等により正常判断が出来ない	2	1	2	体調の確認、アルコールチェックを行い記録する	職長	1	1	1	
	3	服装、保安用具の点検をする	自発光チョッキの球切れ、しらすんだーの音が鳴らない	2	1	2	全員で点検を実施する	全員	1	1	1	
	4	機械・工具等の点検をする	機械、工具が現場にて稼働しない	2	1	2	作業前点検を行い、機械、工具の点検をする	全員	1	1	1	
	5	朝礼、KYミーティングを行う	漠然と現場に入り事故を起こす	2	1	2	KYミーティングにて危険箇所を確認する	全員	1	1	1	
	6	作業手順の確認をする	各自の作業が分からず、現場で不安全行動を起こす	3	2	6	個人の作業内容、作業手順を確認する	全員	1	2	2	
	7	規制協議書の確認	協議書通りの規制でない	2	2	4	規制作業内容の確認	全員	1	2	2	
	8	車両点検、荷姿チェックをする	作業車の積荷、スペアタイヤの落下	2	2	4	車両点検、荷姿チェックを行う	全員	1	2	2	
<b>移動</b>		<b>現場への移動</b>										
	1	交通ルールを守り運転する	人身、物損事故	3	3	9	法定速度、十分な車間距離の確保	運転手、助手	1	2	2	
	2	高速道路に入る前にプレート区域の確認	プレート区間外使用、不正使用	2	1	2	通用区間、プレート、車番を確認する	運転手、助手	1	1	1	
	3	規制進入時は保安員の指示で進入する	一般車の追突、規制内への誤進入	3	1	3	保安員は適切な誘導を行う	保安員	1	1	1	
	4	規制内に車両を駐車する	車両が動いて、他のものに接触する	3	2	6	ハンドル切り、サイドブレーキ、輪止めを必ずする	全員	1	2	2	
	5	規制内での移動	車両同士の接触	2	2	4	車両の移動は必ず保安員の指示に従う	運転手	1	2	2	
<b>本作業</b>		<b>準備工</b>										
	1	適切な保護具の着用	保護具未装着によるけが。	1	2	2	適切な保護具の着用確認	全員	1	2	2	
	2	職長は、安全管理に心がける	作業員の不安全行動。	1	1	1	職長は作業より、安全管理・仕上げ具合に留意する	職長	1	1	1	
	3	排水流末確認	排水樹にゴミ等があり水が流れない	2	1	2	作業開始前に点検、清掃実施	全員	1	1	1	
	4	作業範囲の作業前点検	ゴミの散乱、反射板や電気設備まわりの劣化	2	1	2	作業開始前に点検、清掃実施	全員	1	1	1	
	5	ウニモグのブラシにて側壁を清掃	消火栓や灯具、手摺等に接触し損傷させる	1	3	3	作業前に確認し視認しにくい場合はラバコン等で明示する	作業員	1	1	1	
	6	散水車にて放水し、洗い流す	誤って一般車走行帯に散水する	1	3	3	放水方向を確認したうえで放水作業を行う	作業員	1	2	2	
	7	作業場所への移動	監査路の手すりをよじ登ろうとし、誤って転落する	1	2	2	監査路への行き来は昇降路を使用する	全員	1	1	1	
	8	高圧洗浄機による水洗	洗浄時にホースが外れ、お客様車両に水が飛散する	1	3	3	ホースの接続後、アタッチメントにゆるみがないか確認する	作業員	1	1	1	
		”	”	手元を誤りお客様車両に水をかけてしまう	2	3	6	目標物にノズルを向けてからトリガーを引き放水する	作業員	1	1	1
	9	排水処理	水たまり等の残存	1	2	2	水切り後、排水経路にゴミ等の障害物がないか点検する	作業員	1	1	1	
<b>片付け</b>		<b>後片付け</b>										
	1	道具類の片付け	工具や道具を置き忘れる	2	1	2	作業終了時に現場内の最終点検実施	全員	1	1	1	
	2	路面清掃	ゴミが目に入る	2	1	2	保護眼鏡等を使用する	作業員	1	1	1	
	3	積荷の養生	積荷が落下して、事故を誘発する	2	2	4	車両移動前、荷姿チェック時に確認しておく	全員	1	2	2	
		”	”	”	2	2	4	ローブがけは必ず車線と反対側から行う	全員	1	2	2
	4	作業車両離脱	一般車両との接触。	2	2	4	車両の移動は必ず保安員の指示に従う	運転手	1	2	2	
		”	”	”	2	2	4	保安員は運転手から見える位置に立つ	保安員	1	2	2